

(1) テーマ: 穂坂地区工業団地造成事業について

【事業経緯】

東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社を始め、市内半導体製造装置部品メーカー等では、新たな生産設備や日々進化する製品の開発研究など、半導体の需要拡大に対応した積極的な設備投資に必要な新規事業用地の確保が急務となっており、その支援を市に強く要望しています。

韮崎市では、それら企業からの要望を受け、「農村地域への産業の導入の促進等に関する法律」に基づく実施計画を変更し、穂坂地区工業団地の拡張による工業団地の造成事業を実施します。

その整備については、当該区域を第1工区、第2工区に分け、まずは第1工区を先行し、遅れて第2工区を行います。

現在、第1工区の事業用地に係る農地転用許可申請及び開発許可申請の準備を進めています。

【これまでの経緯】

令和4年1月: 拡張予定区域を1工区、第2工区に分け、第1工区を先行することを決定

令和4年2月: 農村地域への産業導入の促進等に関する実施計画を変更

令和4年4月: 穂坂町の各地区長への事業説明会を開催

令和4年7月: 第1工区の事業用地に係る農地転用許可及び開発許可をそれぞれ提出

令和4年8月: 第1工区の事業用地に係る農地転用許可及び開発許可(予定)

※ 現在、地権者との用地交渉及び土地売買契約等を行っている。

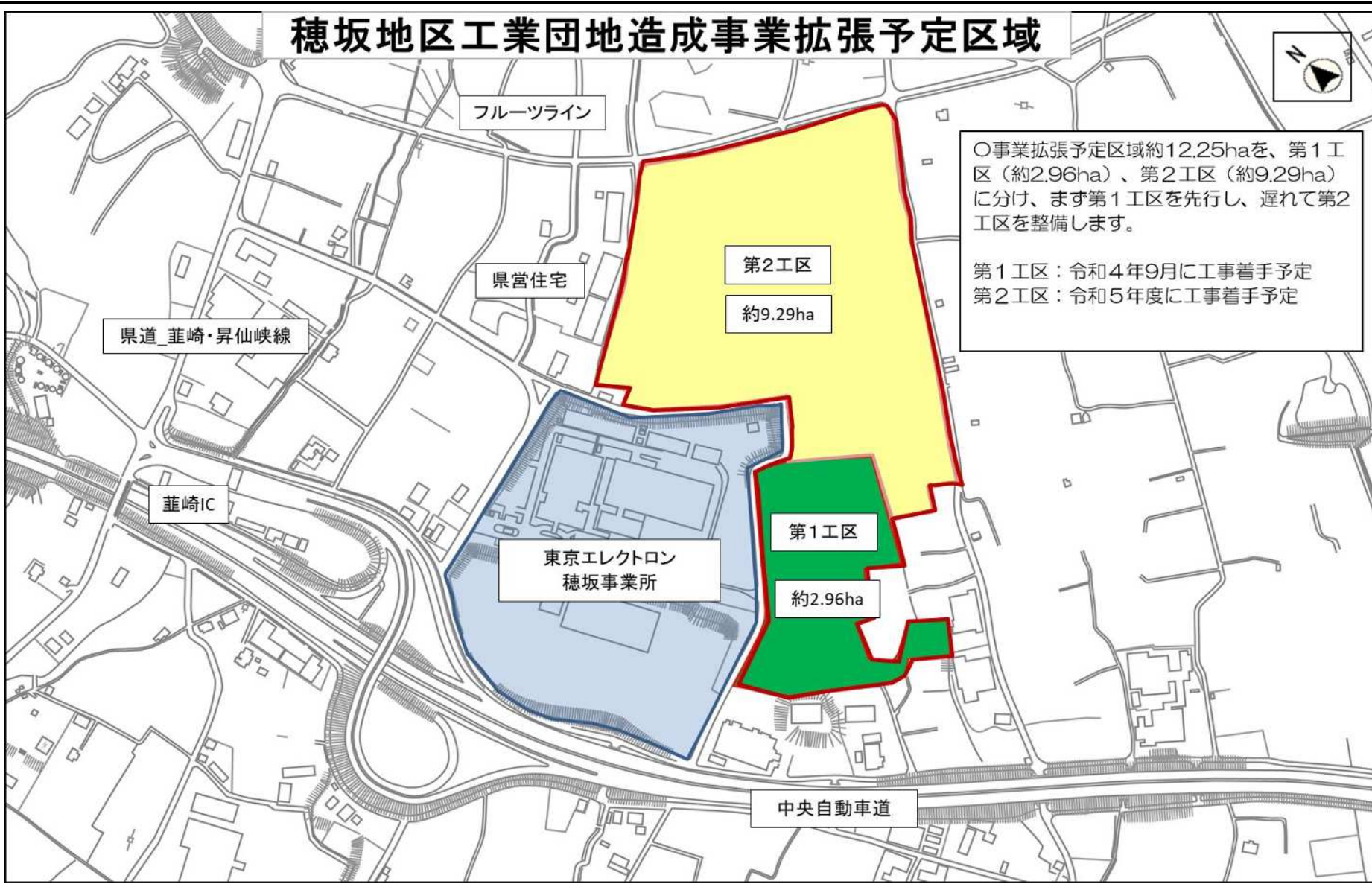
【今後の予定】

令和4年9月上旬: 第1工区の造成工事着手予定(予定工期: 令和4年9月から令和5年12月まで)

令和5年度中: 第2工区の事業用地に係る農地転用許可申請書及び開発許可申請書を提出予定

第2工区の造成工事を着手予定

穂坂地区工業団地造成事業拡張予定区域



(2) テーマ: 管理捕獲従事者等研修施設の整備について

1. 管理捕獲従事者等研修施設について

(1) 経緯(令和3年1月から現在までの経緯)

- ・令和3年3月28日
穂坂町三之蔵地区及び日之城地区の役員に基礎調査結果の内容について説明会を開催
- ・令和3年5月1日
牛馬場恩賜県有財産保護組合役員への説明会を開催
- ・令和3年度 現地測量の実施(県)(面積=4.5ha)
令和4年6月30日まで

(2) 施設概要

- ・事業費約16億円
- ・整備期間:概ね7年~8年(令和11年度完成予定)
- ・ライフル射撃の練習施設(射程距離100m)
- ・講習やわな猟の実技研修を行う研修棟
- ・利用者のための駐車場

進入道路拡幅計画について

(1) 経緯

- ・令和3年度 進入道路概略設計業務の実施(市)
令和4年9月30日まで

(2) 今後の予定

- ・令和5年度 進入道路詳細設計業務の実施(市)

進入道路拡幅計画図

管理捕獲従事者等
研修施設
建設予定地

至 北杜市

市道(徳坂)89号線

三之蔵公民館

県道島上条宮久保絵見堂線

【整備場所】

韭崎市穂坂町地内 県有林587林班



【施設概要案】

①研修・管理棟

- ・講師控え室、事務室、倉庫、トイレ、給湯
- ・研修室50人程度1室とし、パーティションで分割可能な構造
- ・わな猟等の実践研修（実践研修に利用可能な森林）
- ・土間（コンクリート床面の作業スペース）

②ライフル射撃場

- ・距離100m（100m地点に静的標的、50m地点に動的標的）5射座
- ・安全性、防音性に優れる覆道式

③駐車場

- ・60台程度

【概算工事費】

- ・約1.6億円

【全体スケジュール】

- ・測量開始から7～8年間を予定
- ・令和11年度完成予定

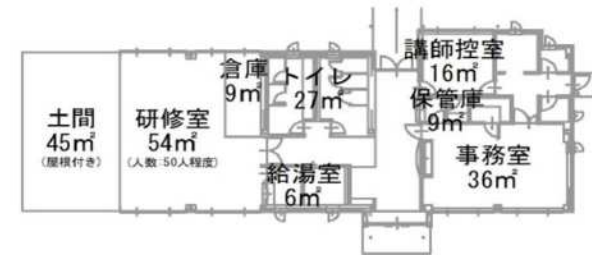
管理捕獲従事者等研修施設の整備について



鳥瞰パース（南東側より）

施設内レイアウトの検討

研修・管理施設、ライフル射撃場の施設内レイアウトを下図に示す。

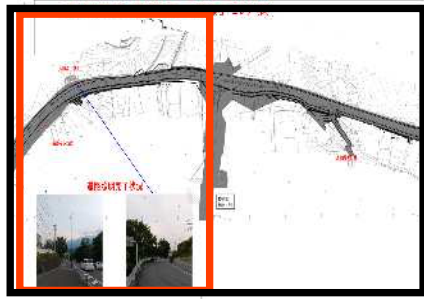


研修・管理施設 施設内レイアウト

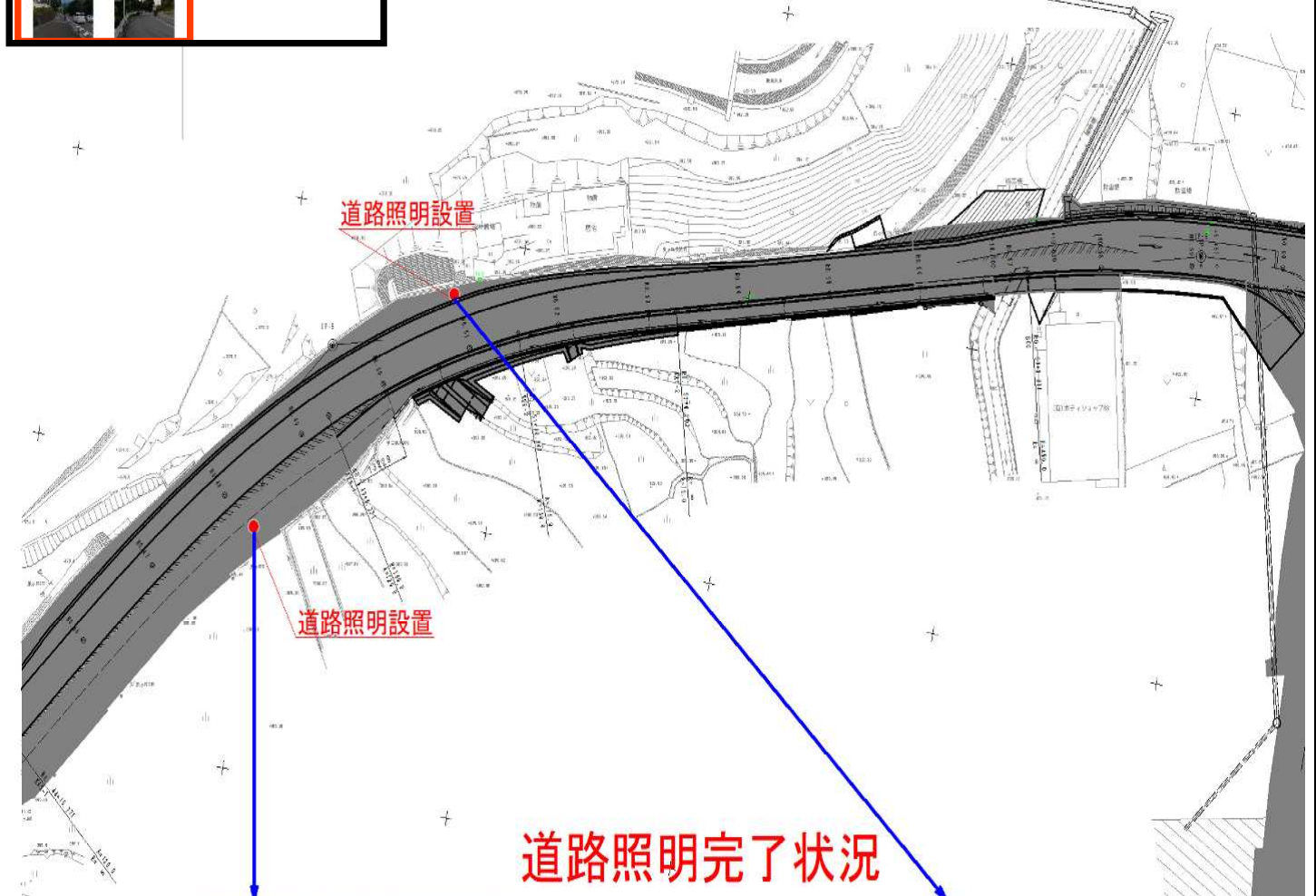


ライフル射撃場 施設内レイアウト

(3)テーマ: 主要地方道葦崎昇仙峡線(道路改良工事)について



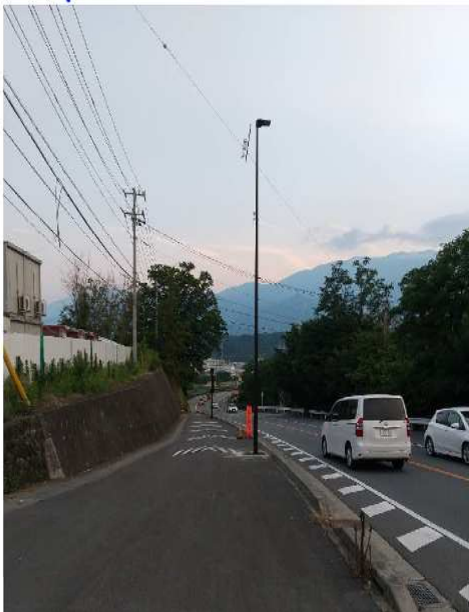
(主) 葦崎昇仙峡線 道路照明工事
施工業者: エレク (株)

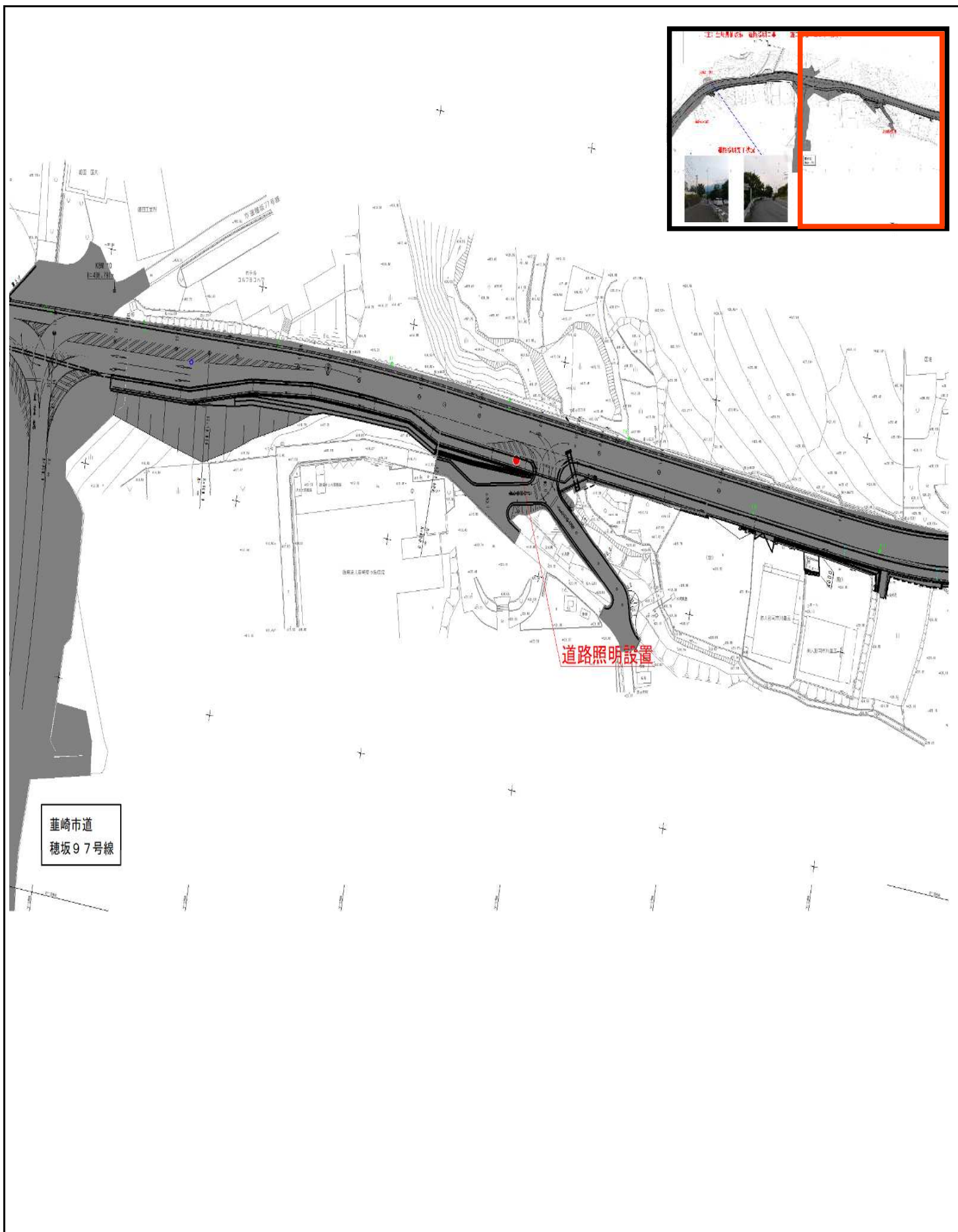


道路照明設置

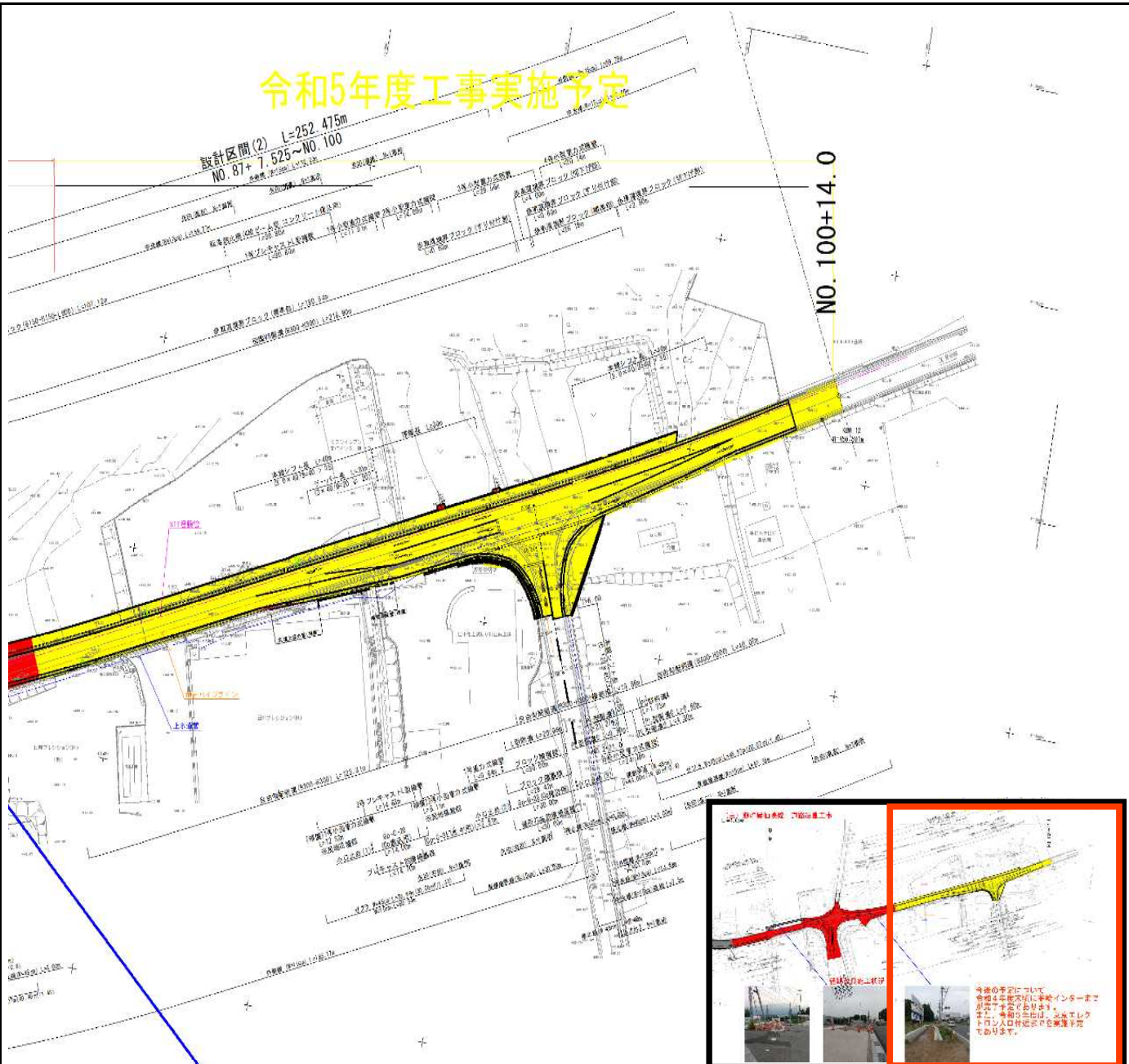
道路照明設置

道路照明完了状況





令和5年度工事実施予定



今後の予定について
 令和4年度末頃に蕪崎インターまで
 が完了予定であります。
 また、令和5年度は、東京エレクトロン
 入口付近までを実施予定
 であります。